

## 平成30年度 学校評価（保護者集計）について

今年度10月に実施した学校評価アンケート調査について、保護者からいただいた評価の結果がまとまりました。この結果を真摯に受け止め、今後の教育活動の改善に活用し、学校のさらなる活性化を通して地域に開かれた特色ある学校づくりに努めて参りたいと考えております。

## ◇評価項目

1. 教育活動全般に関する領域（教育目標、教育計画、施設設備）
2. 学習活動に関する領域（教育課程、学習指導）
3. 進路指導に関する領域（進学指導、進路相談）
4. 生徒指導に関する領域（学校生活、特別指導、教育相談、学校保健）

## ◇実施日と回収率

実施日 平成30年10月2日～10月11日

対象 全校の保護者

回収率 81.9%

## ◇評価段階

A：当てはまる B：どちらかといえばあてはまる C：どちらかといえばあてはまらない D：当てはまらない

◎=A+Bが90%以上 ○=A+Bが60%以上 △=A+Bが50%以上 ▲=A+Bが50%未満

## ◇評価結果と分析(数値の単位は%)

## 1. 教育活動全般に関する評価領域

	評価項目	全年次(%)					評価
		A	B	C	D	A+B	
1	学校の教育方針・教育目標は分かりやすく示されている。	37	54	8	1	92	◎
2	学習活動、学校行事、部活動では特色のある教育活動が行われている。	52	43	5	0	95	◎
3	学校は生徒の豊かな心と生きる力を育てようとしている。	34	55	9	2	89	○
4	学校は生徒の個性を伸ばし将来の希望を実現させようと図っている。	31	55	12	2	85	○
5	校舎やグラウンドなどの施設・設備は整備されている。	8	30	40	22	38	▲
6	学校と家庭との連絡や意志疎通が十分図られている。	15	54	27	5	68	○
7	保護者向けの行事は、趣旨の説明や、時期・時間などの配慮がなされている。	21	62	14	3	83	○
8	生徒の学校生活は充実している。	46	46	7	2	91	◎
9	災害・緊急時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	27	54	14	5	81	○

項目1～4については、保護者の皆様から8割を超える評価をいただきました。今後も本校の教育活動の充実に努めて参りたいと思います。項目6については、7割に満たない評価となりました。学校側からの情報発信としてWebサイトや秋桜通信の発行など、さらに積極的に取り組んでいきたいと考えております。

項目7、8の「学校生活全般」については、8割を超える保護者の方々から高い評価をいただきました。日頃のお子様の様子から、本校の教育へ一定の信頼を得られていると感じながらも、この評価に甘んじることなく、真摯に教育活動に取り組んでいく所存です。一方、項目5「施設・設備」については、今年度も厳しい評価となりました。評価も昨年度より5ポイント下がっており、一向に改善されない学習環境に対する保護者の皆様の不満が垣間見える結果となっております。将来的に校舎改築がひかえている事もあり、大きく改善が見込める状況にはないのですが、校内で解決可能な問題には可能な限り対応を考えていきます。今後も少しでも快適な学習環境作りに向け、生徒の協力を得ながら努力していきたいと思っておりますので、御理解をよろしくお願い申し上げます。項目9「災害時の対応」については、評価が若干下がりました。緊急メールの内容が一部で行き渡らない事態が生じたことなども一因かと感じており、今後も迅速かつ正確な情報発信、生徒諸君の防災意識の醸成に努めていきたいと考えています。

自由記述欄におきまして、卒業式での入退場の仕方や学校説明会における動線の問題点など、貴重な御意見をお寄せいただきました。今後、改善可能な問題へ適切な対応を図っていきたいと考えております。

## 2. 学習活動に関する評価領域

	評価項目	全年次(%)					評価
		A	B	C	D	A+B	
10	生徒一人一人の個性を伸す教育課程が編成されている。	19	56	21	5	75	○
11	教育課程について、2年次、3年次の科目選択で十分な説明が行われている。	22	58	16	4	80	○
12	教科の年間指導計画や評価の仕方について説明されている。	16	53	26	5	70	○
13	分かりやすい授業への工夫・改善が行われている。	12	50	30	8	62	○
14	学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。	12	56	24	8	68	○
15	学習について気軽に教員に質問できる雰囲気がある。	21	55	18	6	76	○

学習活動に関する質問項目6項目すべて昨年度より評価が下がっており、教育課程や授業について本校の取り組みをもう一度原点から見直しをするべく、厳しい評価をいただきました。その中でも特に昨年度より評価が下がった質問項目は、項目10の「生徒一人一人の個性を伸ばす教育課程が編成されている。」で6ポイント評価が下がっています。本校は進学重視型単位制の学校であり、本校独自の学校設定科目を含む多様な選択科目から、自分自身の進路希望、興味・関心、適性に応じて授業が選択できるという特徴を持っています。しかし、大学の入試科目なども多様化したことで、よりその選択に不安を感じる生徒が増加しているようです。カリキュラムに関してはこれからも工夫、改善を心掛けながら、面談等を通じて科目選択に関する生徒の疑問や不安を取り除けるよう努めていきます。また、次年度より50分授業7コマ(週35コマ)を導入し、大学受験に対応できる十分な授業時間を確保します。質問項目13の「分かりやすい授業への工夫・改善が行われている。」については、昨年度より7ポイント評価が下がっておりA+Bの合計の数値も62ポイントと厳しい評価になっています。これはチョーク&トークだけによる従来型の授業態勢の改善や見直しを求める声であると受け止めています。今年度はこれまでの授業公開に加え、校内研修の機会も充実させ、教員の授業力向上に努めてきました。今後も生徒や保護者の皆様からの授業評価を参考にしつつ、教員研修態勢の拡充を図り、授業の改善に取り組んでいきたいと考えています。

## 3. 進路指導に関する評価領域

	評価項目	全年次(%)					評価
		A	B	C	D	A+B	
16	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	20	61	15	5	80	○
17	学校は職業・大学・大学入試などについての的確な情報を提供している。	22	60	14	4	82	○
18	生徒の進路について相談に応じる体制ができている。	25	58	13	4	83	○
19	保護者との連絡を密にとりながら進路指導が進められている。	12	45	32	11	57	△
20	模擬試験は適切に実施されている。	27	63	8	1	91	◎
21	課外講習は適切に実施されている。	29	58	11	3	87	○
22	進路ガイダンス・進路講話は適切に実施されている。	24	66	10	1	89	○
23	「進路の手引」などの進路情報は有意義である。	32	57	10	1	89	○

保護者の皆様には、Cosmo(進路だより)などを通して主に校内で実施された進路行事などについてお知らせしております。本年度は、PTA総会(4/21)、各年次PTA(6/14)、三者面談(7月下旬)を実施しました。また、PTA研修として各年次ごとに進路関連研修を実施して頂きました。それぞれ充実した研修内容であったと聞いております。ただし、大局的な進路情報の提供に留まっていることも多いと思います。生徒個々の希望進路実現に向け、特に面談において生徒・保護者が具体的な取組の共通理解を持てるような情報提供のあり方について、クラス担任とともに工夫して参りたいと思います。

## 4. 生徒指導に関する評価領域

	評価項目	全年次(%)					評価
		A	B	C	D	A+B	
24	生徒一人一人が生き生きとした学校生活を送れるよう配慮されている。	31	56	10	4	87	○
25	保護者との連携がしっかりしていて、様々な問題に即応できる体制が整っている。	15	53	25	7	68	○

26	教員と生徒がかかわりあう時間が十分に確保されている。	16	55	25	5	70	○
27	学友会（生徒会），各種委員会の活動が盛んで充実している。	26	56	17	2	82	○
28	有意義な学校行事がある。	49	46	4	1	95	◎
29	部活動が活発に行われている。	38	49	11	3	87	○
30	挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	17	56	21	7	73	○
31	必要ときに、悩みや困りごとの相談に応じてくれるカウンセリング体制が整っている。	21	65	12	3	86	○
32	学校として、いじめの問題に対する取組方針が保護者と共有されている。	14	54	25	7	69	○
33	保健調査や健康診断などが適切に行われており、健康管理に取り組んでいる。	34	62	4	1	96	◎
34	健康に関する指導は適切に行われている。	26	64	9	1	89	○
35	健康や体について困ったとき、相談に応じる体制が整っている。	27	60	11	2	87	○
36	校舎を衛生的に管理している。	10	45	29	15	56	△

アンケートの記述内容を拝見いたしますと、学校生活におけるマナー全般に対し心配であるとの回答が寄せられています。一昨年度より年度初めにLHRの時間においてSNSの使用法、マナー、ボランティア等の討論会の時間を設定し、生徒一人ひとりにマナーアップ向上について考えてもらう時間を設けています。集会時にもマナーアップや、いじめ防止対策について継続的に話をしております。本校生徒がどのようにみられているのか生徒自身に認識させ、客観的に自分を律することのできる人格形成をめざして、今後も注意喚起を継続的に行い生徒の意識を高めて行きたいと考えております。頭髪等について強い指導を望まれている保護者もいらっしゃいますが、生徒個人の考え方は様々で、保護者の皆様と共に注視して参りたいと思っております。

次に部活動についての御意見も寄せられました。御存知の通り今年度から中学校では、土日のどちらかの完全休養日、週2回以上の活動をしない日を設けることになりました。本校につきましては県教育委員会からの通知に基づき今年度中に本校の部活動ガイドラインの策定を計画しております。部活によってはシーズンオフのある部活動とそうでない部活動があり、急激な変更をすることが難しい部活動もあります。従って年間を通して、大会日程や活動状況を踏まえ、通知に準じたガイドラインにして行きたいと考えておりますので、御理解と御協力をお願いします。

学友会、学校行事につきましては、活力のある取り組みで、大変素晴らしいとの御意見を多々、頂戴しております。良いところは継続し改善を要するところについては今後も検討して行きたいと考えております。

健康管理に関する評価については、昨年度より若干数値が下がった項目はありますが、概ね90パーセントの高評価をいただいております。生徒が安心して学校生活を送れるようなサポート体制がある程度出来ていると感じています。校医の先生方による健康相談も利用され、生徒の健康管理にも大変役立っているようです。今後はより一層の利用しやすい環境づくりに努めていきたいと考えています。

校舎の衛生的な管理の評価については昨年度よりも3ポイント評価が下降してしまいました。日ごろから清掃を徹底して環境美化に努めているものの、本校は老朽化した古い校舎であり、清掃が行き届かなかった点もあるかと思えます。今後も清掃指導に一層力を入れていきたいと思えます。また記述欄で回答が寄せられたトイレの状況ですが、今年度はトイレ清掃分担を前期・後期で分担クラスを変えてできるだけ多くの生徒にトイレ清掃にあたってもらいました。今後ともトイレ清掃の大切さと使用マナーの向上や清掃指導に力を入れていきたいと思えます。

カウンセリングについては、カウンセリング体制の整備に概ね良好との判断をいただいたものだと思いますが、今後も、カウンセリングを受けやすくするために、その利用に関するアドバイスなど、機会を捉えてお知らせしたいと思えます。また、カウンセリングを含めた相談の形態についても検討して参ります。

以上